

# PROGRESS ~前進~

毎日の様子更新中！泉ヶ丘東中HPはこちらから ⇒



「基本的生活習慣」を維持しよう  
<9月・10月>

「浮足立つ」の本当の意味は、「不安や恐怖を感じて逃げ出しそうになる」、また、「そわそわして落ち着かなくなる」ことだそうです。でも、現代社会では「喜びや期待を感じ、落ち着かずそわそわしている」という意味で使う人のほうが多いそう。『うきうきする』『浮かれている』などの言葉の印象に引っ張られているのかもしれない。ということで、この表題も実は間違った使い方。でも、このように使いがちではないでしょうか。一つ勉強になりましたね。皆さんは、知っていましたか？

※注

## 浮足立つことなく、「基本的生活習慣」を崩さない！

**3**年ぶりに、3学年合同での開催となる「体育大会」が、今週末に迫っています。今日は、各学年練習でそれぞれの学年種目が行われ、戦いの火ぶたが切られました！それと並行して、音楽室からは色々な歌声が聞こえてきます。11月に開催予定の合唱コンクールの練習が始まっています。

さらには、地域の祭礼も3年ぶりに大々的に開催されるようです。

- ① 時間を守る
- ② その場に応じたあいさつができる
- ③ 自主的な環境整美



**生**徒の皆さんにとっては、達成感を味わったり、感動したり、純粋に「楽しいな」と思える行事が続きます。クラスの仲間や、仲の良い友だちとの関係を、より深めることができるチャンスです。また、コロナ禍で様々な制限があったこの3年間でしたが、ようやく色々なことが平常運転に戻るのかな、とも感じています。

**た**だ、行事前には、集団の雰囲気が浮足立ちます。何かソワソワした空気感や、時としてトラブルがたくさん起こったり・・・何となく「体育大会前やし、仕方ないやん」「祭りがあるから、しゃあないやん」という雰囲気を出す人がいるのも事実です。

2学期の合言葉 「心のコップを上向けよう・手入れしよう」



**先**生（桐山）は、そういった考えは絶対に間違っていると思います。学校行事や地域のお祭りを楽しみにすることやそれに参加すること、雰囲気が浮足立って基本的生活習慣が崩れ、「まあ、これくらいでいいんちゃうん」という感覚になることは、まったくの別問題です。むしろ、楽しいことをしたいのならば、普段のことをもっともっていいいにすべきです。

今年に入ってから、一貫して言い続けていることですが、「基本的生活習慣を崩さない」。遅刻をしない、あいさつする、身の回りをキレイにする・・・もっともっと、できる人がたくさん声をあげて、東中全体の雰囲気をプラスに変えていきましょう。「心のコップを上向きに！」ですよ！

### <生徒の皆さん・保護者の皆さんへ連絡>

10/3（月）から、以下の2点が変更になります。

- ① **最終下校時刻が、「18:00」となります。**これから先の季節、どんどん暗くなるのが早くなります。毎年、不審者被害も報告されていますので、複数人で下校するなど、注意をお願いします。また、本校校区は、狭い道にもかかわらず比較的交通量が多いため、交通安全にも十分気を付けてください。下校時に慌てて門を出る人が多いです。事故の危険があるのでやめましょう。
- ② **「エコスタイル」を終了し、制服登校に戻ります。**本校は、衣替えの時期を特に設定していません。気候・体調に合わせ、夏服・合服・冬服を選択してください（学年等で特に指示のある場合は、それに従ってください）。名札等のアイテムも忘れないように！

9月の様子・・・

～当たり前を当たり前！～

- ・ 8:28を超えたら、ほとんどの人が走って登校
- ・ あいさつが先にできる人が増えてきた
- ・ 校内にほとんどゴミがない
- ・ 靴箱の靴 or スリッパがほとんどキレイにそろっている

2学期も、調子上々！ **当たり前を定着させて、「日本一の東中」や！**